

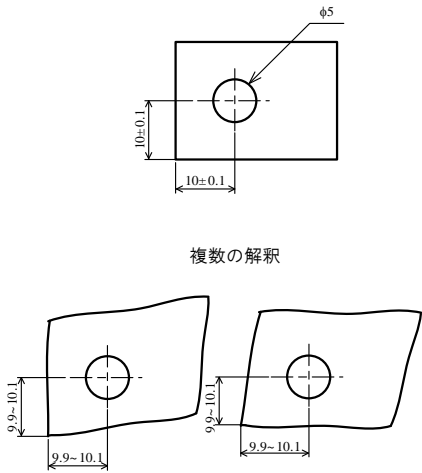
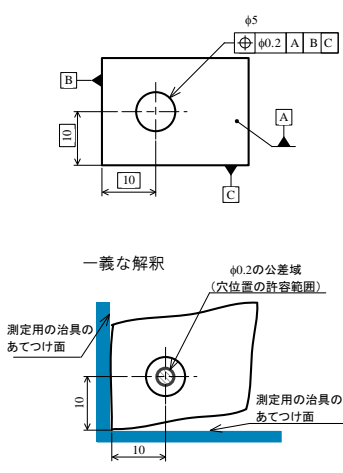
## 機械製図における曖昧さを排除した幾何公差方式の表現方法

Geometrical Dimensioning &amp; Tolerancing (GD&amp;T)

技術分野分類 18030：材料力学、生産工学、設計工学およびその関連分野

技術キーワード 設計工学

産業分類 E-24：金属製品製造業

内 容	概 要	機械製図は、従来の寸法公差方式（左図）から、あいまいさを排除した幾何公差方式（右図）にかわろうとしている。設計の要求に対して、正しくかつグローバルに通用する図面の表現方法を検討している。	
	従来技術・競争技術との比較（優位性）	従来の寸法公差方式では、左図の簡単な例のように、複数の解釈がされるため、設計と製造間での情報伝達手段として好ましくない。一方、右図の例のような幾何公差方式の図面であれば、解釈を一義にできる。	
	本技術の有用性	あいまいさを排除した幾何公差方式による図面は、製造のグローバル化に対応できる。	
関連情報 （図・表・写真等）		 <p>複数の解釈</p> <p>従来の図面の表現方法と解釈</p>	 <p>一義な解釈</p> <p>幾何公差での図面の表現方法と解釈</p>
適用可能製品		機械図面一般に適用可能	
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	鈴木伸哉 電子制御工学科 准教授	
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	地域共同テクノセンター 026-295-7117 / 026-295-7124 nrtc71@nagano-nct.ac.jp	

■知的財産

■試作品状

無

提示可

提供可

作成日 2018 年 11 月 16 日